



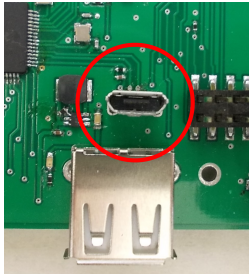
SECTION 06 : 基本設定

特徴

- カレンダーの自動調整を設定します。
- 日出時間と日没時間で使用する設定場所の緯度経度を設定します。
- ローバッテリー電圧を設定します。

ブラウザ画面による設定

1-a. パソコンと接続(USB)

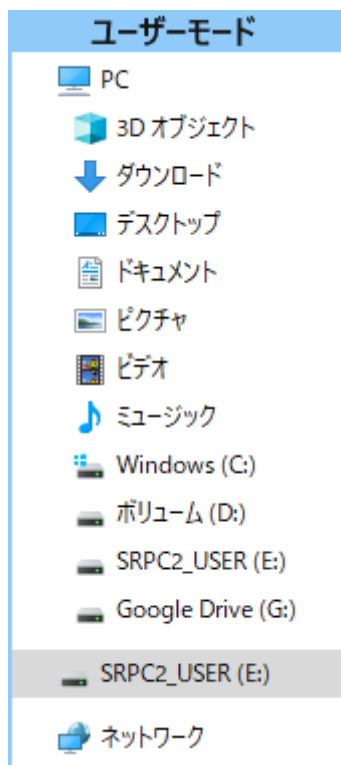


左写真のUSBコネクタ(USB Micro-B)とWindowsパソコンをUSBケーブルで接続してください。下記のデバイスドライバが自動で起動します。電源は入れたままで構いません。

USB-CDC / USB-MSD / USB-RNDIS

Windowsパソコン以外に接続される場合には、上記のデバイスドライバがインストールされていない場合があります。

パソコンに接続した時に、USBメモリを接続した時と同じようにフォルダ画面が表示されます。なお、お使いの環境によっては自動では表示されない場合もあります。

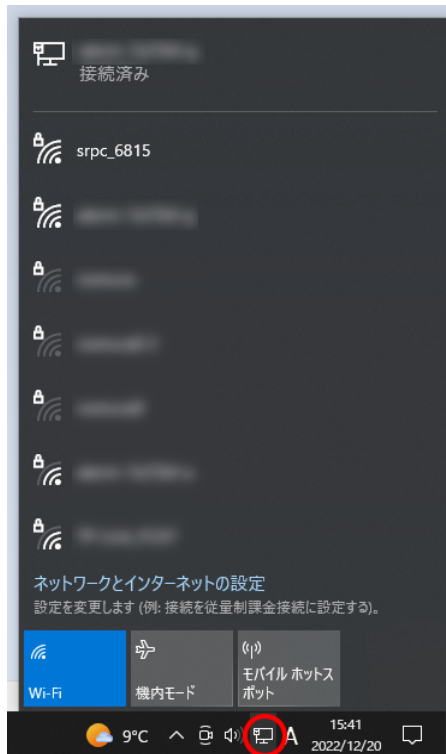


SRPC2がEドライブ(SRPC2_USER)として認識されている場合

このフォルダ画面は、今回は使用しないので閉じてください。

1-b. パソコンと接続(WiFi)

srpc2のwifiは、電源投入後60分間だけ有効になっています(設定で変更可)。電源を投入してから60分以内に作業を完了する必要があります。

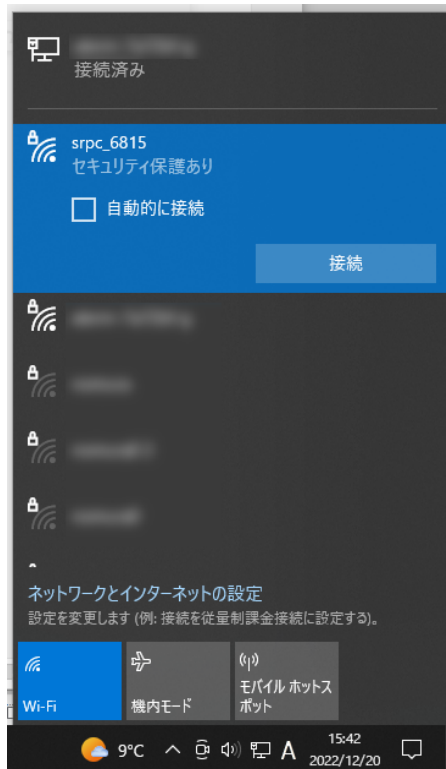


パソコン画面の右下の赤丸をクリックすると、現在の検知できているWiFiのアクセスポイントの一覧が表示されます。

その中に「**srpc_XXXX**」というアクセスポイントがあります。XXXXは、srpc2のHW IDになります。srpc2のHW IDは、製品情報のページで確認できます。

「srpc_XXXX」の項目をクリックすると、表示が下写真のように変化します。

なお、表示名は「NIF設定」で変更することができます。



「接続」ボタンを押すと、パスワードの入力を求められます。工場出荷時のパスワードは、「**nomuraeng**」になります。

「接続」の表示が「切断」になれば、WiFi接続が確立できたことになります。

なお、パスワードは「NIF設定」で変更することができます。

2. ブラウザを起動

USB接続

<http://10.130.11.1> 左のリンクをクリックしてください。自動でブラウザ画面が表示されます。表示されない場合、お使いのパソコンにインストールされているブラウザ(Edge、Chrome等)を起動し、URLの項目に<http://10.130.11.1>と入力してください。

10.130.11.1というアドレスは、変更することができます。もし、変更している場合には文章を置き換えてください。

WiFi接続

<http://10.130.22.1> 左のリンクをクリックしてください。自動でブラウザ画面が表示されます。表示されない場合、お使いのパソコンにインストールされているブラウザ(Edge、Chrome等)を起動し、URLの項目に<http://10.130.22.1>と入力してください。

10.130.22.1というアドレスは、変更することができます。もし、変更している場合には文章を置き換えてください。

SRPC2	
稼働状態	稼働状態
基本設定	現在の状況
アップロード	ソーラー電圧 1728 mV
スケジュール	バッテリー電圧 3280 mV
WAN設定	バッテリー充電電流 0 mA
LAN設定	バッテリー放電電流 15 mA
PAN設定	消費電流 15 mA
NIF設定	基板温度 27.00 °C
IF設定	ローバッテリー電圧 3100 mV(温度補正後)
製品情報	ローバッテリー解除 3200 mV(温度補正後)
	本日の状況
	バッテリー充電量 0 mAh
	バッテリー放電量 0 mAh
	消費電流量 0 mAh

上写真の画面が表示されることを確認してください。

3. 基本設定

左メニューの「基本設定」をクリックすると、下写真の画面が表示されます。

SRPC2

稼働状態	基本設定								
基本設定	<div style="background-color: #D3D3D3; padding: 2px;">識別情報</div> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">SRPC ID (hex)</td> <td style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">6815</td> </tr> </table>	SRPC ID (hex)	6815						
SRPC ID (hex)	6815								
アップロード	時間設定								
スケジュール	<table style="width: 100%;"> <tr> <td>自動調整</td> <td> <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> GPS <input checked="" type="radio"/> WAN </td> </tr> <tr> <td>UTC時差</td> <td style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">540分</td> </tr> </table>	自動調整	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> GPS <input checked="" type="radio"/> WAN	UTC時差	540分				
自動調整	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> GPS <input checked="" type="radio"/> WAN								
UTC時差	540分								
WAN設定	設置場所								
LAN設定	<table style="width: 100%;"> <tr> <td>状態</td> <td>信号無し</td> </tr> <tr> <td>緯度</td> <td style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">35.6809</td> </tr> <tr> <td>経度</td> <td style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">139.7673</td> </tr> <tr> <td>GPS有効期間</td> <td style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">600秒</td> </tr> </table>	状態	信号無し	緯度	35.6809	経度	139.7673	GPS有効期間	600秒
状態	信号無し								
緯度	35.6809								
経度	139.7673								
GPS有効期間	600秒								
PAN設定									
NIF設定	電源管理								
IF設定	<table style="width: 100%;"> <tr> <td>ローバッテリー電圧</td> <td style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">3100mV以下</td> </tr> <tr> <td>ローバッテリー解除</td> <td style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px;">3200mV以上</td> </tr> <tr> <td>低温オフセット</td> <td>-1℃当たり 10mV減</td> </tr> </table>	ローバッテリー電圧	3100mV以下	ローバッテリー解除	3200mV以上	低温オフセット	-1℃当たり 10 mV減		
ローバッテリー電圧	3100mV以下								
ローバッテリー解除	3200mV以上								
低温オフセット	-1℃当たり 10 mV減								
製品情報									

更新のみ
保存&更新

各項目の設定が完了したら、一番下の「更新のみ」か「保存&更新」ボタンを押してください。「更新のみ」ボタンで設定した場合には、電源を切ると設定した内容が破棄されます。「保存&更新」ボタンで設定した場合には、電源を切っても設定した内容は破棄されずに、次回の電源オン時の初期値になります

基本設定の画面

SRPC ID

SRPC2本体のIDになります。工場出荷時は、HW IDと同じ値が設定されています。HW IDは変更できませんが、SRPC IDは変更することができます。0x0000~0xFFFFまで設定できます。

自動調整

SRPC2の内蔵カレンダーを自動更新するかを設定します。「なし」の場合、コマンド入力でのみカレンダーを設定できます。「GPS」の場合、SRPC2にGPSモジュールが搭載されている必要があります。搭載されている場合、GPS情報を元にカレンダーを自動で調整します。「WAN」の場合、SRPC2にWANモジュールが搭載されている必要があります。搭載されている場合、WANモジュールからの情報を元にカレンダーを自動で調整します。

UTC時差

協定世界時(UTC)との時差を設定します。自動調整で「GPS」や「WAN」を選択している場合に使用されます。自動調整で取得する情報は、協定世界時(UTC)なので「UTC時差」分を加算した日時がカレンダーに設定されます。

状態

GPSの状態を表示しています。SRPC2にGPSモジュールが搭載されていない場合には、常に「信号無し」になります。信号が受信できていると「正常」と表示されます。

緯度・経度

日出時間や日没時間を計算する際に使用されます。GPSモジュールが未搭載で、日出時間や日没時間をスケジュール設定で使用される場合には、入力する必要があります。

GPS有効時間

GPSの状態が「正常」の時に、GPSの信号が受信できなくなっても直ぐには「信号無し」に表示が変化しません。信号が受信できなくなってから「GPS有効時間」経過すると「信号無し」に表示が変化します。

ローバッテリー電圧

SRPC2のバッテリー電圧が、ローバッテリー電圧以下になり、15秒経過するとシャットダウンモードに移行します。その後、ローバッテリーモードになります。

ローバッテリーモード中は、電源供給・センシング・通信系が停止します。

ローバッテリー解除

ローバッテリーモードの時に使用されます。

SRPC2のバッテリー電圧が、ローバッテリー解除以上になり、15秒経過すると通常モードに復帰します。電源供給・センシング・通信系が再開されます。

低温オフセット

低温時にローバッテリー電圧とローバッテリー解除の値を自動で調整します。たとえば、「-1℃当たり10mV減」と設定されていて、基板温度が-10℃だった場合、ローバッテリー電圧とローバッテリー解除が-100mV引いた値になります。ローバッテリー電圧が3100mVなら3000mV、バッテリー解除が3200mVなら3100mVになります。

変更履歴

2022/12/26 Rev1.0

新規作成